

／ あなたの職場でも ／

# エコ通勤 始めませんか？

## 「エコ通勤」とは？

クルマから、環境にやさしいエコな通勤手段に転換すること。

電車通勤、バス通勤、自転車通勤、徒歩通勤、一部クルマを使う  
パーク＆ライド通勤などは全てエコ通勤です。

環境負荷低減だけでなく、公共交通の振興や社員の健康向上なども  
期待される、持続可能な社会につながる取り組みです。



# エコ通勤のメリット

## 事業所にとって

- マイカー通勤者のための駐車場経費の削減、社有地の有効利用につながります。
- 従業員の健康増進、通勤時の事故減少、定時出勤等に寄与します。
- CSR(企業の社会的責任)やSDGs(持続可能な開発目標)の取り組みとして位置づけることができ、外部へのPR材料となります。

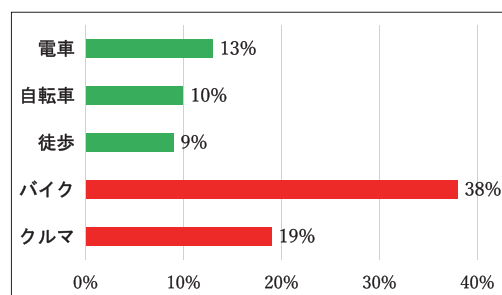


## 従業員にとって

- 公共交通や自転車、徒歩での通勤は、健康増進にも役立ちます。
- 交通事故にあふ確率が低減し安全に通勤できます。
- 通勤時間を読書や休息など自由に使うことができます。

クルマ・バイク通勤者約1/3がメタボ・メタボ予備群

通勤時交通手段別メタボ・メタボ予備群の割合

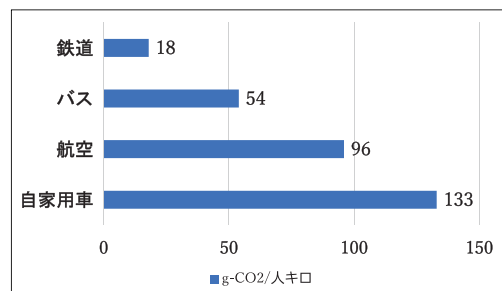


出典：「事業所における「エコ通勤」実施の手引き」  
(国土交通省、交通エコロジー・モビリティ財団)

## 地域にとって

- 公共交通の利用者数の増加⇔公共交通サービス水準の向上等が期待できます。
- 地球温暖化防止に寄与します。
- 周辺地域の通勤時間帯の渋滞緩和が期待できます。

旅客輸送機関別の二酸化炭素排出原単位



出典：「運輸・交通と環境2021年版」(交通エコロジー・モビリティ財団)

# エコ通勤の具体的な取り組み方

## STEP 01

### エコ通勤を啓発する

- 鉄道やバスの時刻表を配布、掲示する
- カー・セーブ運動参加企業に登録する\*
- エコ通勤を推奨するパンフレットやメールを社員に送付する



## STEP 02

### エコ通勤を試す

- エコ通勤を試行する期間や部署を決める
- カー・セーブ参加証を取得し、カー・セーブデー(毎週金曜日)の公共交通利用を促す(カー・セーブ参加証を取得すると、毎週金曜日に、一部の公共交通機関の料金が最大半額まで割引されます)
- 時差出勤制度を導入する



## STEP 03

### エコ通勤を定着させる

- マイカー通勤の許可基準を見直し、公共交通での通勤を促す
- 自転車通勤者や徒歩通勤者への補助制度を導入する
- レンタサイクルやシェアサイクルを導入し、勤務中の移動にも自転車を活用する



## ※カー・セーブ運動参加企業に登録すると、公共交通関連情報などが受け取れます

• 「福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議」では、クルマに頼り過ぎた生活を見直すカー・セーブ運動を推進しています。カー・セーブ参加企業に登録すると、カー・セーブデー(毎週金曜日)に一部の公共交通機関の料金が最大半額になる参加証や、メルマガによる公共交通関連情報などを受け取れます。



• また、国では、「エコ通勤」に自主的かつ積極的に取り組む企業や事業所等を優良事業所として認証・登録する制度を設けています。特に優秀な取り組みを行っている事業所は、国土交通大臣表彰に推薦されます。



## 今、公共交通が苦境に立たされています

新型コロナウイルスの影響により、公共交通の利用者数は減少し、極めて深刻な状況に陥っています。福井鉄道福武線では、令和2年度の利用者数は元年度比▲20.0%の約159万人で、過去最少に落ち込みました。えちぜん鉄道では、元年度比▲26.9%の約265万人となり、14年ぶりに利用者数が300万人を下回りました。令和3年度も、新型コロナウイルスの影響により、コロナ禍前の水準には回復していません。

ある調査では、全国の鉄道・バス事業者の9割が▲30%以上の売上減となっており、この状況が続けば、令和3年度末には半数の事業者が「事業を続けられなくなる」と回答しています。(出典:一般財団法人地域公共交通総合研究所)

エコ通勤の推進などにより「乗る」ことが、地域の公共交通を支えます。無理のない範囲で、エコ通勤への取り組みをご検討ください。



## 公共交通は、感染リスクが心配？

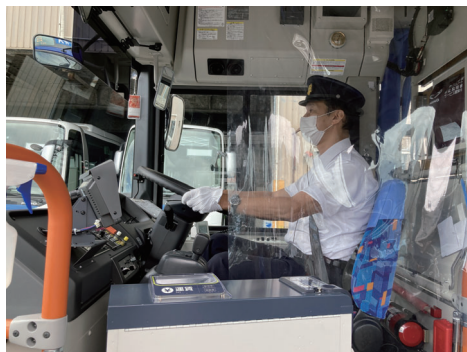
令和3年10月現在、電車・路線バスにおいてクラスターの発生は確認されていません。(出典:国立感染症研究所「クラスター事例集」)。

公共交通をより安心して利用いただくため、「おはなしはマスク」の徹底など、感染防止対策をお願いします。



## 県内公共交通事業者のコロナ対策は？

県内の鉄道、路線バス事業者は、車内の抗ウイルス・抗菌加工をはじめ、係員や乗務員のマスク着用、車内や駅構内の換気・消毒など、感染防止対策を徹底しています。



お問い合わせ

福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議

事務局

福井県地域戦略部交通まちづくり課  
〒910-8580 福井県福井市大手 3-17-1

TEL

0776-20-0774

E-mail

carsave@pref.fukui.lg.jp